## 数学Ⅲ 基礎問題精講 解説

P60 | 必修基礎問36

## ・複素数のうち、虚部=0になっているのが、実数

まずはじめにお伝えしたいのは、**実数というのは、複素数の中でも特殊な数**(**虚部=0**)**であるということです**。それがわかっていると、今回の問題も簡単になるはずです。

「wという複素数は、実数である」ということなので「虚部が0」を意味しているということです。よって、この方針でいくと「別解」のような解き方になります。これが一般的な解き方でしょう。

では、「解答」にあるような解き方には、なぜなるのでしょうか?

## ・複素数wに対する、w の意味

複素数w=a+biであるとき、 $\overline{w}=a-bi$  と定義されています。

なぜこのような定義をしているか・・・それは、a+biに対し、a-biという数字はよく使うからです。

「よく使うなら省略して w と表現するようにしよう」

と数学者たちが考えたのでしょう。

このような背景のあるですが、wが実数の場合には、次のような関係があります。

w = w

なぜなら、wと w の違いは虚部 (bi) の符号の違いでしたが、そもそもwは実数なので、b=0

つまり、

w = a + bi = a

w = a - bi = a

k v = w v = w v = w

・・・ということで、以上の性質を使うと、解答のようになります。

•	補足	•	の性質
-	佣化	•	いほ貝

w Itl	は他にも	次のよ	うた	・性質が	あり	ます

<定理>

.....

wが純虚数  $\iff$  w = -w

 $\overline{w} = w$ 

 $|w| = \overline{|w|}$ 

 $w\overline{w} = |w|^2$ 

 $\frac{}{z+w} = \frac{}{z} + \frac{}{w}$ 

 $\overline{zw} = \overline{z} \cdot \overline{w}$ 

 $\overline{\left(\frac{z}{w}\right)} = \frac{\overline{z}}{w}$ 

Copyright © 医学部予備校 ACE Academy